



中根自治会だより

## どらづか

第 4 号

平成 28 年(2016 年)11 月 1 日

◇発行所 中根自治会  
 ◇編集者 広報委員会  
 ◇発行者 山田 俊  
 ◇世帯数 928 世帯

## 平成28年度 防災訓練に280名参加 「防災」は「隣人への思いやり」



恒例のひたちなか市総合防災訓練が 8 月 27 日に実施されました。中根自治会も約 280 名の防災部員が、班単位に ①避難行動要支援者及び会員の安否確認訓練 ②トランシーバの交信訓練 ③被災状況調査 ④防災活動記録の作成訓練 ⑤負傷者の搬送訓練 ⑥車いす搬送訓練 ⑦消火訓練 そして⑧避難訓練など、例年行われている基礎的訓練を中心に一生懸命取り組みました。

### 《 煙体験訓練---火事で怖いのは「煙」 》

それに加えて、「煙体験訓練」が指定避難所である中根小学校体育館前で行われました。火災で最も危険なのは「煙」です。ひたちなか市・東海村においては昨年度 47 件発生しています(死者はゼロ)。新聞等では火災で死んだ人は「焼死」と報道されますが、実際は煙に巻かれての「窒息死」が死因です。

「煙体験訓練」に参加された方は皆、初めての経験で「煙の恐怖」を改めて認識させられたと言っています。

火災の時の避難方法は

- ①「濡れたタオルで口・鼻を押さえる」
- ②「低い姿勢で(煙は上に集まる)」
- ③「壁づたいに(煙で真っ暗闇)」
- ④「下方に逃げる」

これを頭にたたきこんでおきましょう。



(2)

## 《防災は地域の共通課題---防災を通じて「仲間意識」持とう》

毎年防災訓練のあとで、反省点・要望を訓練に参加した方から聞いていますが、今回も30件のご意見を頂きました。今年は多くの班長が新人で慣れていないこともあって、細かい指摘があったものの、着実に向上来ています。

反省点の中に「日常では会員間でふれあう機会があまりないが“防災”という共通課題に取り組むことで“仲間意識”を持つことができ有意義であった」という意見がありました。

昔は、地域には協働しないとできない共通課題が多くありました。春の田植え、田んぼの水管理、秋の取り入れ、祭り、神社の掃除等あって、自然と「仲間意識」ができました。しかし、現在は技術の進歩により、また、新しい人の流入によって共通課題は減少し、地域の「仲間意識」は薄れています。

そうした中で、唯一残っている共通課題は「防災」だろうと思います。この「仲間意識」は中根自治会の「防災力」をより一層、高めることになっていきます。

## 《高齢化のなかでの負担の少ない防災活動 “安否確認”》



足場の悪い場所での車椅子体験

中根自治会の大きな課題は「高齢化社会」での「防災」です。中根自治会も高齢化が進み、75歳以上の方の比率が14%に達しています。

防災は、かなり体力がいります。避難行動要支援者等の災害弱者に対する支援、負傷者の搬送作業、消火作業、炊出し・給水作業等、高齢の方にはきつい作業です。

少子高齢化が進むと防災活動の多くを年配の方が担うことになり、防災活動の範囲もおのずと制約されてしまいます。こうしたなかで、防災の「何を重視すべきか」「何ができるか」を考えたとき、中根自治会は防災活動の重点を「災害弱者の支援」「安否確認」に置いて訓練を行っています。「安否確認」はあらゆる防災活動の出発点であり、会員にも「見守られている」という安心感を与え、かつ、高齢者にもできる負担の少ない実行可能な防災活動といえるからです。

## 《防災は「隣人」への思いやり》

防災活動は効率的に行う必要もあるって、組織化してルールも定めていますが、防災の最もシンプルな形は各会員が災害時、自分たちの安全を確保したあと、

「隣の○○さん、大丈夫かな？」

と少し隣人に思いをはせること、これが原点です。

そうした一人ひとりの「思いやりの心」の輪が防災の大きな力になっていきます。

そのためには日頃からのコミュニケーションが大事です。コミュニケーションを高めるため、ある自治会では「回覧板の手渡し」を励行しているところがあります。小さな行為が大きな成果を生み出しています。



(3)

## 敬老会祝賀式が盛大に開催される

9月19日(月)「平成28年度中根自治会敬老会祝賀式」が中根小学校体育館において、盛大に開催されました。

本年度の敬老者数は407名(下表をご参照)で、昨年度より20名増加しました。最高齢は101歳です。

祝賀式は「式典の部」「祝宴の部」の二部構成になっています。「式典の部」では主催者代表として山田自治会長のあいさつから始まり、ご来賓の皆様方よ



りご祝辞をいただきました。その後「米寿」の方には褒状と記念金、「喜寿」の方には記念金が授与されました。

「祝宴の部」では中根小学校5年生の和太鼓、各班から志向を凝らした「踊り」「歌」「演奏」などが披露(写真をご参照)され、会場から大きな喝采を浴びていました。祝宴の最終演目として、会場全員により「ふるさと」を大合唱し最後に万歳三唱で祝賀式を閉会しました。

敬老者の皆様におかれましては、今後ともご健勝にて過ごされますようご祈念申し上げます。また「祝宴の部」の芸能に出演してくださった皆様、会場準備などにご協力くださった皆様、大変ありがとうございました。

班名	敬老者数	白寿	米寿	喜寿	75歳 新入会
下区班	26	0	1	1	5
荒谷区班	52	0	3	3	4
中区班	20	0	1	2	3
上区1班	56	0	0	7	2
上区2班	52	0	4	6	6
上区南3班	19	0	1	3	3
上区北3班	58	0	1	6	7
上区4班	66	0	1	5	9
後野班	45	0	2	6	6
深谷津1班	1	0	0	0	0
深谷津2班	8	0	0	2	0
本部扱い	4	0	2	0	2
合計	407	0	16	41	47



中根小学校5年生 和太鼓「虎頭一連(こころひとつ)」



下区班 踊り 「ソーラン節」



荒谷区班 フラダンス「見上げてごらん夜の星を・他」



上区北3班 歌 「川の流れのように」